

耐火防火試験室（池田） 8月3日より業務開始いたしました。

■はじめに

本年大阪府池田市に建設していましたが耐火防火試験室（池田）は、4月16日に建家完成、7月1日に完成披露会（3頁目参照）、7月13日に国土交通省による試験装置の性能チェックを経て、この度8月3日より試験業務を開始いたしました。

耐火防火試験室（池田）は壁炉2基を保有しており、既存の大阪府吹田市の本部と合わせ壁炉4基、柱炉1基及び床梁炉1基の合計6基により防耐火構造試験が可能となります。また、試験の申込みから実施までの待機期間の短縮化が図れるとともに、性能評価案件もよりスムーズに処理できるものと考えております。

以下に耐火防火試験室（池田）の概要を紹介します。

■耐火防火試験室（池田）の概要

- ・敷地面積：約5000m²
- ・建物：耐火試験棟1棟（建築面積521m²）
（外観を写真-1に示します。）
- ・所在地：大阪府池田市豊島南二丁目204
（近隣の地図を図-1に示します。）
（最寄駅）大阪モノレール「大阪空港」
阪急宝塚線「石橋」
JR福知山線「北伊丹」
それぞれ徒歩20分程度



写真-1 耐火防火試験室（池田）外観



図-1 耐火防火試験室（池田）所在地

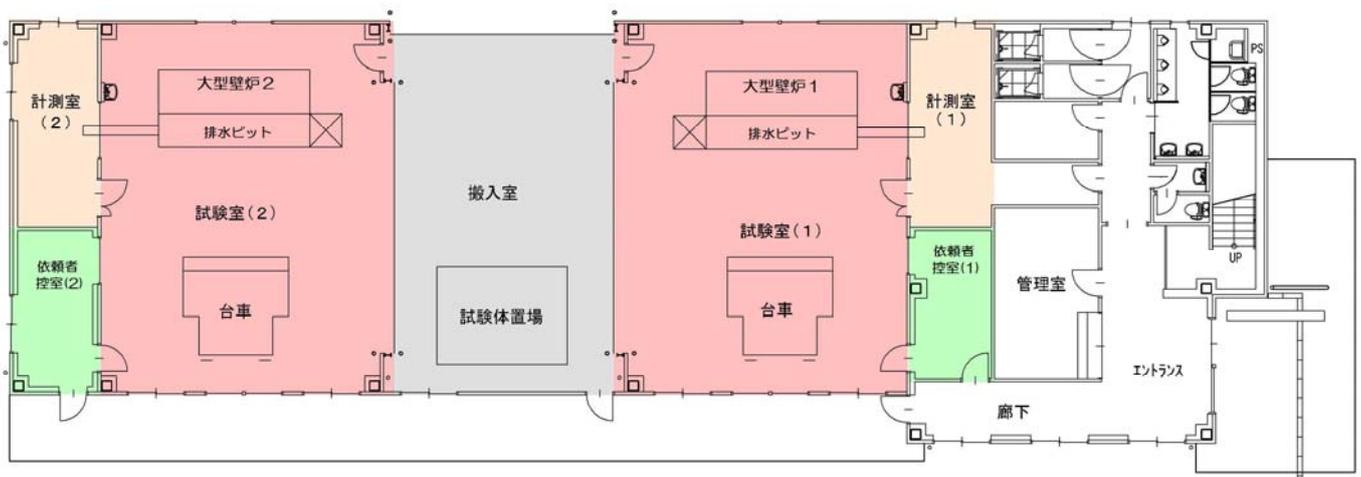


図-2 耐火防火試験室（池田）1階平面図

■試験設備

試験炉は表-1 に示す壁炉 2 基で、図-2 に示すように試験体搬入室を挟んでそれぞれ独立したスペースを持ち、各炉での機密保持に努めています。また、2 基同時に試験を実施することも可能で、写真-2 に示す高性能の排煙処理装置も 2 基備え、試験時の環境改善を図っています。

大型壁炉 1 を写真-3 に示します。

表-1 大型壁炉 1, 2 の仕様

炉の形状	垂直加熱炉
温度調整	自動及び手動
加熱曲線	ISO834
載荷装置	700kN (大型壁炉 1, 2 とも)
加熱有効面	幅 3.5m 高さ 3.4m (大型壁炉 1) 幅 3.0m 高さ 3.0m (大型壁炉 2) (大型壁炉 1 は幅 3.0m 高さ 3.0m としても使用可能)
最大熱量 (都市ガス)	8,400,000kJ/h (バーナー 5 列×4 段)
試験体の脱着	専用の散水装置付き台車を使用
計測可能項目	加熱温度, 試験体裏面温度, 試験体内部温度, 軸方向変位量, 面外方向変形量, 受熱量, 載荷荷重, 炉内圧力, 試験体表面温度 (サーモカメラによる)

表-2 排煙処理装置の仕様 (1 基あたり)

加熱温度	800℃以上
炉寸法	W2.6m×L2.6m×H5.5m
排気ファン容量	300m ³ /分
最大熱量 (都市ガス)	10,800,000kJ/h
特徴	大型壁炉に応じて使用する排煙処理装置の切り替えが可能



写真-3 大型壁炉 1



写真-2 排煙処理装置 (2 基)

■将来計画

本年 8 月より、同一敷地内に試験体製作棟の建設も進め、本年度中に開設します。これにより、試験体製作から試験実施までがより効率的に行えます。また、数年後にはさらに試験棟 (第 3 期工事) を増築し柱炉、床梁炉及び防火材料試験も移転し、耐火防火試験室を当敷地内に全て集約する予定です。将来計画図を図-3 に示します。

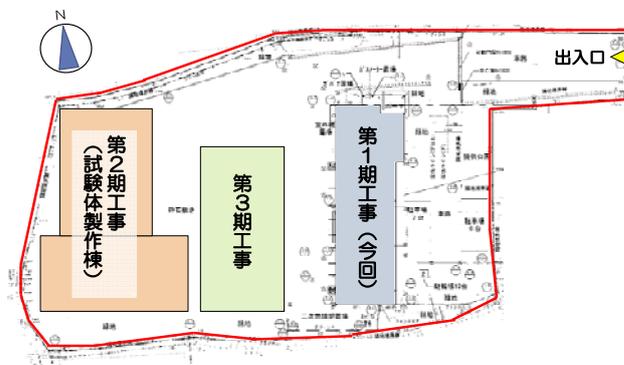


図-3 将来計画図

■お問い合わせ先：

(一財) 日本建築総合試験所 試験研究センター
環境部 耐火防火試験室 (池田)
〒563-0035 大阪府池田市豊島南二丁目 204
TEL : 072-760-5053 FAX : 072-760-5063
担当 : 阪口、相模 E-mail : info@gbrc.or.jp

新耐火防火試験室（池田）の完成披露会の開催報告

当法人の試験研究センター環境部耐火防火試験室では、予てより大阪府池田市において建設を進めておりました新耐火防火試験室の第一期工事（壁炉2基）がこのほど完成し、7月1日（水）に完成披露会を開催しました。

披露会のご来賓には、国立研究開発法人建築研究所をはじめ、業界関係13団体および性能評価・試験機関として5法人の代表者を含む総勢118名のご列席を賜りました。

式典では当法人理事長の辻文三の挨拶に始まり、耐火防火試験室の田坂より「耐火防火試験室のあゆみ」と題して、同室の歩んできた歴史と今後の拡張計画をご紹介しました。続いて、阪口室長代理より新施設をご紹介するとともに、網入りガラスを用いた耐火試験のデモンストレーションを実施し、試験体のセッティングから加熱試験、散水装置による消火までの一連の作業をご覧頂きました。その後、自由に壁炉、脱煙脱臭炉、測定装置などのご見学を実施しました。なお、新耐火防火試験室の詳細につきましては、当法人機関誌 GBRC160号（2015年4月発行） をご覧下さい。

また、その後開催しました懇親会にも多数の方々にご出席いただき、活発な情報交換や意見交換が行われました。

今回、ご出席頂きました方々ならびに関係者各位に感謝申し上げますとともに、8月以降、吹田本部と並行して試験を実施してまいります。今後、さらに依頼者様の試験待機時間の短縮を図り、業務の効率化並びに更なるサービス向上に努めてまいりますので、引き続きご利用、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

（耐火防火試験室長 田坂茂樹）



理事長挨拶



耐火試験のデモンストレーションの様子